



本事業は、SDGsの「17 パートナーシップで目標を達成しよう」に資する取組です。

2023年5月12日（金）
愛知県病院事業庁管理課
総務グループ

担当 細井、北

内線 5154、5155

ダイヤル 052-954-6314

愛知県保健医療局健康医務部健康対策課
新がんセンター整備グループ

担当 竹内、和田

内線 5102、5103

ダイヤル 052-954-7540

愛知県経済産業局革新事業創造部
海外連携推進課

海外連携グループ

担当 富樫、山中

内線 5369、5181

ダイヤル 052-954-7474

知事の米国渡航中の行事結果について

2023年5月11日（木）、知事は米国テキサス州ヒューストンにおいて、MDアンダーソンがんセンターを訪問し、関係者との意見交換を実施しました。その後、プレジデントのピーター・ピスターズ氏と面談し、本県がんセンターとの将来的な連携について申し入れを行いました。

その後、テキサスメディカルセンターイノベーションファクトリーを訪問し、マーカス・ネルソン副センター長と面談するとともに、インキュベーション施設を視察しました。

1 MDアンダーソンがんセンター訪問

（担当課：病院事業庁管理課・保健医療局健康対策課）

(1) 日時

2023年5月11日（木）午前8時15分から午後1時15分まで

（日本時間5月11日（木）午後10時15分から12日（金）午前3時15分まで）

(2) 場所

MDアンダーソンがんセンター

(3) 面談者

MDアンダーソンがんセンタープレジデント ピーター・ピスターズ氏

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

冒頭、大村知事は病院施設の視察を行いました。

その後、MDアンダーソンがんセンターの各分野の担当者とミーティングを行い、「病院経営」、「スマートホスピタル」、「イノベーション」、「行政との連携」、「共同研究・人材交流」の5項目について意見交換を実施しました。

知事からは、本日を機会に更にお互いの理解を深め、ネットワークを構築していきたいと話しました。

最後に、知事はピーター・ピスターズ・プレジデントと面談を行い、知事からは、本県がんセンターとの共同研究や人材交流など広範なパートナーシップについて申し入れを行いました。

これに対し、ピスターズ・プレジデントは、共同研究・人事交流やイノベーション等について継続して話し合っていきたいと述べました。

【MDアンダーソンがんセンター概要】

米国テキサス州ヒューストンを拠点とする、テキサス大学傘下のがん医療・臨床拠点。米国 U.S. News & World Report 誌において、毎年のようにがん医療機関として全米第1位にランキングされている。

(2022年の基本データ)

○病床数：743、年間総患者数：174,126、年間手術数：22,977

○治験数：1,600（参加患者数：9,684）、特許取得件数：195（2021年度）

○医師数：1,825、雇用総数：22,088



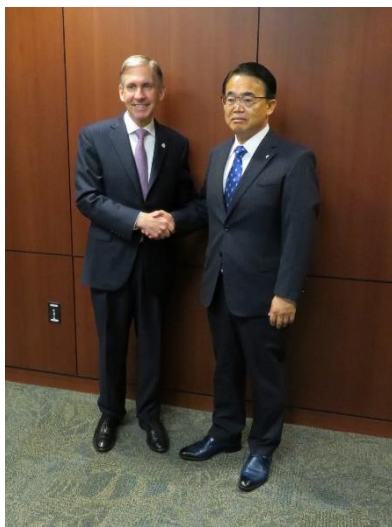
施設見学の様子



ミーティングの様子



MDアンダーソンがんセンターの方々と
との記念撮影



ピーター・ピスターズ・プレジデントとの
記念撮影

2 テキサスメディカルセンター マーカス・ネルソン副センター長との面談 (担当課：海外連携推進課)

(1) 日時

2023年5月11日(木) 午後3時から午後4時30分まで
(日本時間5月12日(金) 午前5時から午前6時30分まで)

(2) 場所

テキサスメディカルセンター イノベーションファクトリー

(3) 面談者

テキサスメディカルセンター マーカス・ネルソン副センター長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

知事から、本県が進めるスタートアップ支援策や、テキサス大学オースティン

校を始めとした海外のスタートアップ支援機関・大学との連携事業等の取組を説明しました。

ネルソン副センター長からは、テキサスメディカルセンターの各拠点について、「イノベーションファクトリー」においては、医療関連スタートアップを対象に、支援プログラムの実施や試作品製作スペースの提供等を行っていること、「メディカルキャンパス」においては、MDアンダーソンがんセンターを始めとした医療研究機関、大学等が集積していること、さらには、新たなオープン・イノベーション創出拠点である「ヘリックス・パーク」の整備を進めていることが説明されました。

面談に続いて、イノベーションファクトリー内を視察し、支援プログラムの実施スペースやメディカルデバイス等の試作品製作スペースについて説明を受けました。

視察後に、知事は、「イノベーション創出に関するテキサスメディカルセンターの取組は、私が目指している目標と一致しており、メディカルテック・イノベーションの分野で連携していきたい。」と述べました。

これに対し、ネルソン副センター長は、「愛知県とテキサスメディカルセンターの価値ある関係を今後強化していきたい。」と述べ、両者の連携に向けて検討を進めていくことで合意しました。

【テキサスメディカルセンター（TMC）概要】

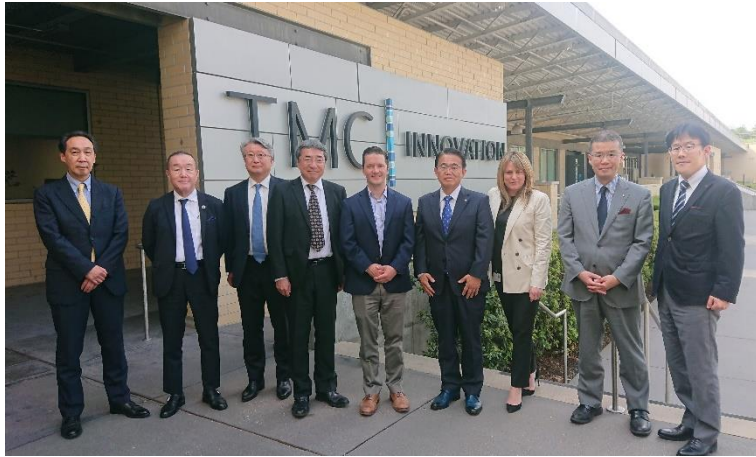
- ・医療研究機関、総合病院、専門病院、メディカルスクール、コミュニティーカレッジが集積する世界最大規模の医療複合施設。
- ・センター内の各機関で10万人以上を雇用し、病床数9,000以上、年間延べ患者数1,000万人以上に上る。
- ・TMCが推進する事業の一つとして、健康及び医療技術のスタートアップ育成を目的としたイノベーションファクトリーがある。
- ・イノベーションファクトリーでは、約300社のスタートアップの参画によって、治療、診断、医療機器及びデジタルヘルスの研究開発を行っている。



ネルソン副センター長との面談の様子



施設見学の様子



ネルソン副センター長（中央）との記念撮影